

『日中活動支援の役割』

通所支援課 課長 吉田 丈夫

秋も一段と深まり、日だまりの恋しい季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、日中の活動支援を提供しております当法人の三か所の通所事業所「今人」「我楽」「すみれの里」では、現在、合計一〇三名の方々にご利用いただいております。日中支援サービスとして、生産活動や創作活動など、個々の活動と各種の作業を組み合わせて、一人一人に合った活動プログラムを提供できるよう、日々取り組んでおります。

去る平成二十五年九月より、香芝市指定管理事業として事業運営の委託を受けておりました「すみれの里」でございますが、香芝市の方針により令和五年九月から民営化されることが決まりました。引き続き、以和貴会が事業運営をさせていただけるように移管先事業者として応募し、書類審査・選考会を経て、当法人が民営化後も運営させていただくことが決定致しました。民営化になることにより、今までのご利用者だけでなく、香芝市近隣の市町村にお住いの方々のご利用も可能になることから、より一層地域福祉の推進に努めて参ります。

日中活動支援の事業目的は、ご利用者の社会参加と社会生活支援を行うことにあります。今後の活動について、相談支援専門員と連携し、サービス等利用計画及び個別支援計画を見直し、ご利用者の個別ニーズに沿った支援を行うよう、これまで以上に意識を高めていきたいと思っております。

加えて、意思決定支援、構造化支援、ご家族との連携、地域活動への参加、居住系支援の事業所をはじめとする他機関との連携を実施していきます。繰り返しになりますが最も大事なことは、ご利用者の意思決定をいかに支援するかでありますので、これからも創意工夫をもって取り組んで参る所存です。今後とも更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。



すみれの里

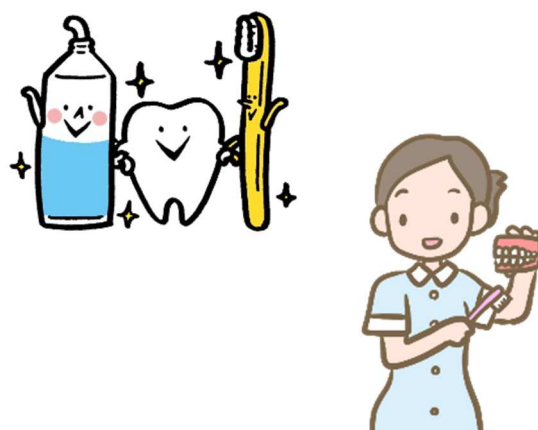
法人の取組み紹介～口腔ケア～

当法人では、ご利用者様の健康や生活の質向上のため、歯科衛生士を動員し口腔ケアの徹底に力を入れております。歯の大切さが病気や老化、身体への影響と密接に関係していると言われています。

そこで専門的プロフェッショナルケアと職員の口腔ケアレベルアップをはかり、双方からの口腔ケアを実施していくため、下記の様に取り組んでおります。

《主な取組み事項》

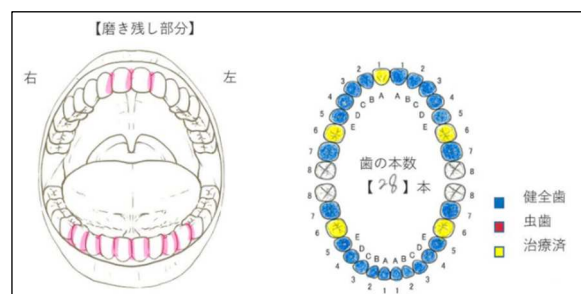
- ・ 歯科衛生士によるご利用者様の口腔ケア実施と指導
(歯磨き講習会の開催など)
- ・ 歯科衛生による職員への口腔ケア指導
- ・ 定期的な歯科検診の実施
- ・ 定期的な歯科受診による治療の実施
- ・ 毎月の会議実施による、各事業担当者間での情報共有



《取組み事項紹介》

□ ゆらくの里

ご利用者一人一人のカルテを作成しています。このカルテを基に職員と専門職で連携し、お口の中の情報を共有しています。今後更に口腔ケアのスキルアップを図ります。



□ 我楽 (モンステラ)

活動の休憩時間を活用し、手指消毒、パーテーション使用等の感染対策をしっかりと行った上で、歯科衛生士による歯磨き教室を開催しました。歯の磨き方、歯ブラシの選択方法、歯の染め出しで磨き残しチェック等をご利用者・職員に勉強していただきました。皆さんとても楽しそうに取り組まれていました。



□ すみれの里

2 か月に 1 回、奈良県歯科衛生士会主催の「口腔ケアラボ」と題して、歯科衛生士さん 2 名によるレクリエーションをご利用者様向けに行っています。自立磨きのみで仕上げができなかった方も少しずつ見せて下さるようになっておられます。職員もご利用者の歯に関するたくさんの質問を歯科衛生士に投げかけて回答を聞き、実践しております。ご利用者のお口の中にも少しずつ変化が出てきています。



かしばアート weeeeeek2022（香芝市主催） 『かしばチャレンジドアート展』

香芝市総合芸術イベント「かしばアート weeeeeek2022」の一つである、『かしばチャレンジドアート展』（会場：ふたかみ文化センター、期間：11月10日～20日）に当法人からも10作品を出品しました。このイベントは、より多くの市民が障がい者のアート作品に触れる機会をつくり、障がい者への理解を促進するとともに、芸術文化活動を通じた障がい者の社会参加の促進に寄与することを目的として、今年初めて開催されました。



《出品作品紹介》



ゆらくの里ご利用者「虹」



鍵谷久仁さん「幸せ日和」



山口裕樹さん「cell-細胞-」



ゆらくの里ご利用者「笑顔」



小山加尉さん「m.a.p」



西谷光世さん「トトちゃん、王様！」



(左) 久米美和子さん「ななみチェーン」

(右) 俵詩音さん&西込萌さん「お日さまとピンクの花」



茜さん「華灯り」



吉原成信さん「ほとけさま」

☆各事業イベント紹介☆

9/25 ゆらくの里 夏祭り

暦の上では秋ですが・・・ゆらくの里夏祭りを開催！
射的・釣り遊び・千本引きなどをご利用者様に楽しんでいただきました。久しぶりのイベントで、皆さんとても楽しそうでした。

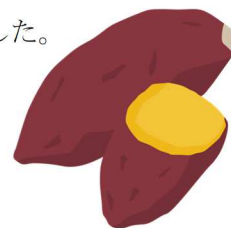


11/3 ゆらくの里 サツマイモ収穫祭



ナチュラルファームモンステラで収穫したサツマイモを使用して収穫祭を開催☆

青空の下、焼き芋&豚汁をご利用者様に召し上がっていただきました。皆さんとても美味しそうに召し上がっておられました。



11/11 我楽モンステラ 日帰り旅行

モンステラ日帰り旅行に行ってきました！近鉄特急しまかぜに乗り、鳥羽・伊勢方面へ。鳥羽市内で美味しいお昼ご飯を食べたあとは、夫婦岩の前で記念撮影。その後、伊勢神宮を参拝し、おかげ横丁を散策しました。皆さん終始笑顔の絶えない素晴らしい旅行になりました。



☆販売イベント出店報告☆

当法人の通所事業では、各地域イベントに参加し、パンや焼き菓子等の販売を行っています。

この秋に参加した販売イベントの様子をご紹介します。



10/22・23 農福連携マルシェ(イオンモール橿原)



奈良県主催の「農福連携マルシェ」に参加しました。県下の14事業所が参加し、農産物や加工品を販売。

当法人からもモンステラファームで作った新鮮野菜や焼き菓子等を販売し、とても大盛況でした。

10/30 シェフェスタ(奈良公園)

コロナの影響もあり3年ぶりの開催となったグルメイベント「シェフェスタ」に参加しました。同イベント内の「パンフェス」への出店ということで、奈良の食材を使用したパンや焼き菓子を販売させていただきました。当日は天候にも恵まれ、多くの方に商品をお買い上げいただくことができました。



11/6 奈良レインボーフェスタ(馬見丘陵公園)



LGBTQや多様性の啓発イベントである「奈良レインボーフェスタ」に初めて参加しました。たくさんの焼きたてパンや焼き菓子を販売させていただき、お買い上げいただいた方から「めっちゃ美味しい！」と絶賛いただきました。

新入職員紹介

ご利用者のために精いっぱい頑張ります
どうぞよろしくお願いいたします



もりもと きょうこ
森本 京子 (※9月19日入職)

ゆらくの里 パート

去年9月よりパート職員として勤務
させて頂いております。ご迷惑をお
掛けすると思いますが、笑顔で頑張
っていききたいと思います。宜しくお
願い致します。

※昨年度入職ですが、諸事情のため、
本号でのご紹介となりました。



むらた ひろゆき
村田 浩之 (8月22日入職)

ゆらくの里 パート

8月末から勤務させて頂いておりま
す。今までは異業種で働いておりこ
の業界は初めてなので、まずはしっ
かりと教わりながら貢献できるよう
になっていきたいと思っております。
11月までは短時間勤務でしたが、12月
は通常勤務で本格的に働
きますので宜しくお願いします。



以和貴会よさこいチーム

『いわき舞踊会』 地域イベントへ出演！

以和貴会よさこいチーム「いわき舞踊会」は、障がいのある方、そのご家族、施設職員で構成したよさこいチ
ームで、2017年より心身の健康を維持することを目標に「よさこい踊り」をゆらくの里の日中活動に取り入れたの
が発足です。同年10月全国障害者芸術・文化祭の流れを受け香芝市が主催する「香芝よさこい祭り」に出演した
のをはじめ、11回に及ぶイベントに参加し地域交流を深めてきました。2019年からオリジナルの演舞『ひかりの
たみ』に着手し、完成させることが出来ました。曲の歌詞にある「いまの私のままで〇(まる)」というメッセー
ジを全国に届け、共生の花を咲かせたいと思い活動しています。

新型コロナウイルス感染症の流行により、地域イベントへの出演を見合わせておりましたが、
今年11月によりやくイベントに出演し、皆様の前で踊りを披露することができました。

11/6 奈良レインボーフェスタ
(馬見丘陵公園)



11/23 香芝市ボランティアフェスティバル
(香芝市総合福祉センター)



アート活動「アトリエ それいゆ」便り

絵画サークル・アトリエそれいゆ

岡橋 三起子

ワクチン接種が着々と進む中、ようやく6月より通常のアトリエそれいゆ再開を実現する事ができました。回数・時間を短縮しての開催ですが、久しぶりに集まった皆さんはとても嬉しそうでした。新型コロナウイルス感染症が流行し始めてからおよそ3年。本当に長い道のりでした。

第1回目は「ビッグ幡 in 東大寺（奈良県みんなでたのしむ大芸術祭）」の応募作品の制作です。皆さんの制作風景を拝見して、嬉しさのあまり声をかけると「制作に集中しているから静かにして」という声も聞かれ（笑）、コロナ自粛中にずいぶん成長されたのだなあ…と感心する場面もあり、充実したひとときを過ごしました。開催回数と時間を短縮した分、制作風景も、より濃密なものとなり、かつての活動よりも集中して取り組まれています。最後に、お菓子をいただいて静かに作品の講評会。作品の良いところや制作の取り組み方で良かった点を、皆さんに発表します。コロナ前の活動では、いつも歓声が沸き起こりましたが、今は皆さん、静かに聞き入っておられます。新たな形で再開したアトリエそれいゆでは、ゆったりとした時間が流れます。これからも、この静かで優しくもキラキラとした制作風景が、日常的なものになるようにと願っています。



■ 「idea の島々vol.8」参加 (社会福祉法人在友会 主催)

今年も「idea の島々vol.8」が開催され、アトリエそれいゆからも5名の方の作品が展示されました。今年は当法人の他に、主催者である社会福祉法人在友会をはじめ、出発（たびだち）のなかまの会・社会福祉法人いこま福祉会・なないろサーカス団・ぐるんぱ（順不同）の皆さんが参加され、作品搬入の際に3年ぶりにスタッフ同士、顔を合わせました。

どの施設も個性のできらりと光る作品が勢ぞろいし、作品を展示しながら和やかなひとときを過ごすことができました。



■ 「プライベート美術館・お見合い展示」「ビッグ幡 in 東大寺 選考会」開催（奈良県みんなでたのしむ大芸術祭実行委員会、奈良県 主催）

このプロジェクトは「奈良県みんなでたのしむ大芸術祭」の一環として、奈良県内の障がいのある人の作品を、県内各地で展示していただくものです。今年の「お見合い展示」では、536点の応募作品が一举に公開され、初日は、オープン前から行列ができる盛況ぶり。開始2時間でかなりの数の「お見合い」が成立したそうです。アトリエそれいゆからも5名の方が参加され、開催初日、早くも2名の方の作品がお見合い成立していました。「ビッグ幡 in 東大寺 選考会」においても、応募者5名中2名の方の作品が、一般の来場者の投票にて、票が入っていました。



★いわき舞踊会 イベント出演情報★

以和貴会よさこいチーム『いわき舞踊会』が、12月4日（日）に開催される「障害者ふれあい回廊」に参加します。

当日はぜひ会場にお越しいただき、私たちの踊りをご覧ください。

日時: 12月4日（日）10時～15時

（出演予定時間は11時～、14時～の2回です）

会場: 奈良県庁前回廊

★県内の福祉事業所の販売ブースや

催しステージが多数あります！



第50回奈良県障害者作品展 特別企画



12月3日（土）、12月4日（日）

場所 奈良県庁前回廊

時間 10:00～15:00



奈良県文化会館で
開催中の
障害者作品展にも
ぜひ足を運んで！

福祉事業所ブース 販売会

・お菓子、雑貨、パン、自家焙煎コーヒー豆、ドライフラワー、
さわり織り商品、アート作品、手作り調味料 など

催しステージ

・よさこい、音楽演奏 など

うれしい商品が当たる！

スタンプラリー抽選会

問い合わせ先

奈良県障害福祉課 社会参加・障害理解促進係
◆TEL 0742-27-8922 ◆FAX 0742-22-1814

《ありがとうございました》

多くの方よりご寄附をいただきました。皆様方からの寄附を施設整備など、有効に活用し、ご利用者様のために使用させていただきます。

《個人》

山中恒輝、久世博子、平田典子、永田恵美子、堀内佐容子、三島茂子、池上治人、匿名希望2名

《業者ほか》

阪本石油(株)、(株)ステップワン、(株)田原建設、山口ガス商会

（順不同・敬称略）

《賛助会員募集》

引き続き賛助会員を募集いたします。同封の振込用紙にて会費のお振込を是非お願い申し上げます。寄附金控除を受けるための領収証をご希望の方は「通信欄」にてご連絡ください。

《編集後記》

朝晩の冷え込みが厳しくなってきました。日中は比較的暖かく、朝晩との気温差に着る服を考えるのが難しいですね。気温差が大きくなると風邪をひかないように注意しなくてははいけません。体調には十分に気を付けましょう。

発行: 社会福祉法人 以和貴会

住所: 〒639-0261

奈良県香芝市尼寺6 1 6 番地

編集責任者: 理事長 下村 卓司

Mail: office@yuraku.or.jp

発行月: 令和4年11月